

# おおさき 議会だより

ご入園  
おめでとう  
ございます



大崎幼稚園入園式

## 3月定例会

### こんなこと決めました

- 令和5年度当初予算 …… 2
- 3月議会定例会審議結果 …… 6
- 町政を問う(一般質問) …… 7

- 住民と議会と語る会 …… 13
- 新しい議会の構成 …… 15
- インタビュー(ピックアップおおさき) …… 19
- 町民の広場・編集後記 …… 20

# 令和5年度大崎町一般会計予算審査特別委員会 令和5年度大崎町一般会計予算

## 原案可決

# 付帯決議を全会一致で採択

(一般会計当初予算額 119億1千901万2千円)

### 令和5年度一般会計予算

本議案については、3月1日の本会議において、本特別委員会に付託され、3月3日、6日、8日、10日の4日間、全委員出席のもと委員会を開催し、担当課長並びに関係職員の出席を求め、補足説明を受け、審査を行った。



議案審議の様子

この予算は、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ119億1千901万2千円

と定めるものである。

可決に当たり、委員から付帯決議の動議があり採決の結果、全会一致で採択した。

付帯決議についての内容は次のとおりである。

#### 【内容】

① 令和4年12月議会定例会における令和4年度大崎町一般会計補正予算に対する修正動議により「大崎町衛生自治会補助金」の慎重な取り組みを求めてきたところであり、

すが、当時一体的に進められようとしていた「相互信用金庫跡改修に伴うSDGs推進協議会からの助成金」も含め、事業計画の経緯と今後の対応策等、衛生自治会の決算処理など町民各位に透明な虚偽の無い報告がなされることを求める。

② 大崎町衛生自治会会費徴収に至っては強制的ではないことを明確に示し、会員・非会員の差別なく大崎町住民の生活ごみ（生ごみ・資源ごみ）を指定収集場に搬出できるよう措置することとし住民は法に基づき分別に協力すること。収集場に於いては会員・非会員へ分別方法について圧力をかけず懇切丁寧な支援すること。

③ 令和5年大崎町一般会計予算として企業版ふるさと納税1億円による一般社団法人SDGs推進協議会負担金8000万円・合作株式会社に対する委託料2000万円に関する事業の実施状況をつぶさに議会・町民各位に報告説明することを求め、一般社団法人SDGs推進協議会に於ける定款第32条に於ける役員等の責任軽減条項を安易に適用しないことを求める。

新たに設置される予定の環境政策課、大崎町衛生自治会、一般社団法人SDGs推進協議会・有限会社そおりサイクルセンター・合作株式会社などの事業実施について、活動範囲・責任所在・相互関係を明確にされ透明性を規範とし、町民各位が納得できる事業運営に努めることを求める。

さらに大崎町のSDGs推進・ゴミ分別排出については、町民各位の要望、意見を広く聴取し懇切丁寧な対応をすることを求める。

※付帯決議とは、可決された案件に対し事業を執行する上での要望や留意事項を述べるために提出されるものである。

歳入の主なもの

- ・ 町 税 13 億 3,913 万円
- ・ 地方交付税 24 億円
- ・ 国庫支出金 9 億 6,086 万円
- ・ ふるさと納税寄附額 30 億円
- ・ 企業版ふるさと納税 1 億円



大崎町ビーチスポーツ専用競技場

歳出の主なもの

- ・ 大崎町SDGs推進協議会負担金 8,000 万円
- ・ ふるさと納税謝礼（返礼品） 9 億円
- ・ 企業版ふるさと納税業務委託料 2,000 万円
- ・ 地域おこし協力隊業務委託料 1,440 万円
- ・ 環境配慮型定住住宅取得補助金 5,000 万円
- ・ リサイクル留学生プロジェクト業務委託料 250 万円
- ・ 地域脱炭素推進業務委託料 905 万円
- ・ 燃ゆる感動かごしま国体大崎町実行委員会補助金 6,363 万円



出荷量日本一のパッションフルーツ

令和 5 年度特別会計予算

- ・ 国民健康保険事業特別会計予算 19 億 642 万円
- ・ 後期高齢者医療特別会計予算 2 億 347 万円
- ・ 介護保険事業特別会計予算 19 億 4,475 万円
- ・ 水道事業会計予算 2 億 1,207 万円
- ・ 公共下水道事業特別会計予算 2 億 3,816 万円



ふれあいフェスタウォーキング

予算関係

(総務厚生常任委員会付託)

令和4年度一般会計補正予算(第8号)

原案可決

マイナンバーカード取得謝礼商品券

631万7千円増額

**問** 最終的な取得者をどの程度見込んでいるか、また、今後の推進方法は

**答** 最終的な取得者を9千531名で試算している。現在の申請率は83.1%であり、今後は個別巡回も視野に入れながら推進を図り、1人ひとりにマイナンバーが行き渡るよう取組みを行う。

(歳入)

リサイクル未来創生奨学寄附金

千円減額

**問** 提携金融機関及び申込者の実績は

**答** 現在、提携金融機関は鹿児島相互信用金庫で、リサイクル未来創生奨学金を利用している方は総数で55名、うち今年度は7名である。

(要望)

委員からリサイクル未来創生奨学金の提携金融機関について、鹿児島相互信用金庫以外の金融機関とも提携できないか検討するよう要望した。



マイナンバーカード出張申請の様子

条例関係

(大崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例審査特別委員会付託)

大崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

改正の主な内容

- 1 基礎課税額等に係る課税限度額を引き上げ
- 2 軽減判定所得の改正(5割軽減、2割軽減)
- 3 資産割の廃止

**問** 国民健康保険税の標準保険税率については、今後、税率に変化はないのか

**答** 大崎町に対し県が定めた標準課税率は現在の税率が続くものではなく、将来の税率については、現在、県からは示されていない。

**問** 町の基金を活用するなど、個人負担の税額増は段階的にすべきではないか

**答** 国民健康保険税の税率の統

一について、現在、令和15年度以降の実施時期等が未定である。

今後、県内の税率の統一についての詳細な内容が示されてから、町の基金の活用等も含め個人負担の税額が急激に上がらないよう対策を講じる。

反対討論

稲留 光晴 議員

国民健康保険事業特別会計への基金繰入金について、繰入額を増額し、被保険者への税額に対する負担軽減を図るべきである。



発委（第1号）

大崎町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

提出者 議会運営委員会

委員長 宮本 昭一

提出の理由

令和4年12月、本町が行う施策遂行における課題に対応し、その権限に属する事務を分掌させるため、また、組織の機構改革を行い、町民に分かりやすい行政組織とするため、地方自治法第158条第1項の規定に基づき、大崎町課設置条例の一部を改正する条例が制定されたことから、大崎町議会委員会条例第2条の改正を行うものである。

発委（第2号）

大崎町議会の個人情報保護に関する条例の制定について

原案可決

提出者 議会運営委員会

委員長 宮本 昭一

提出の理由

令和3年5月に可決・成立した「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」が公布された。

この法は、個人情報保護法、行政機関個人情報保護法及び独立行政法人等個人情報保護法の三本の法律を一本に統合する地方公共団体の個人情報保護制度についても統合後の法律にて全国的な共通ルールを規定し、その所管が個人情報保護委員会に一元化された。

この法律改正によって、議会には個人情報保護に関する条例等の対象とされており、共通ルールに沿った自律的な措置を講じることが望まれることから、大崎町議会の個人情報保護に関する条例を制定するものである。

発議（第1号）

大崎町個別外部監査契約に基づく監査に関する条例の制定について

原案可決

提案者 平田 慎一

賛同者 上原 正一

提出の理由

町政の透明性、専門性、客観性等をより一層強化するため、公認会計士や弁護士など外部の専門的な知識を有する者と契約し、財務等についての監査を受ける「外部監査制度」の必要性があることから、大崎町個別外部監査契約に基づく監査に関する条例を制定するものである。

※発議

議案は通常町長から提案されますが、議員もしくは委員会からも提案することができます。議員提案では主に意見書、決議、条例案等が提案されます。

人事案件

同意第1号 教育委員会委員に次の方を同意いたしました。



(再任)

住所 大崎町仮宿

氏名 小野まゆみ氏（54歳）

主な経歴

平成元年3月 鹿児島女子短期大学卒業▽平成元年4月青葉保育園 就職▽平成4年3月同退職▽平成8年10月富士屋製菓（有）就職▽平成22年10月 同社取締役就任▽令和3年6月 大崎町教育委員任命

※教育委員とは

最も重要な職務は、教育行政の基本方針や重要事項を審議し、決定することです。その決定を受け、教育長が事務局を指揮監督して事務をつかさどります。

# 3月定例会議案等に対する採決状況一覧

(○賛成 ●反対 議長(神崎文男)は裁決に加わらない。)

議案等の番号	件名	賛否の意思表示											議決結果
		平田慎一	富重幸博	稲留光晴	諸木悦朗	宮本昭一	中倉広文	中山美幸	吉原信雄	上原正一	小野光夫	児玉孝徳	
議案第1号	令和4年度大崎町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第2号	令和4年度大崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第3号	令和4年度大崎町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第4号	令和4年度大崎町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第5号	令和4年度大崎町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第6号	令和5年度大崎町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第7号	令和5年度大崎町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第8号	令和5年度大崎町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第9号	令和5年度大崎町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第10号	令和5年度大崎町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第11号	令和5年度大崎町公共下水道事業特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第12号	農業機械等購入等積立基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第13号	大崎町研修センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第14号	大崎町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第15号	大崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第16号	大崎町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第17号	大崎町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第18号	大崎町情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第19号	2災836号飯隈橋橋梁災害復旧工事(上部工)請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
議案第20号	地域活性化施設野方あらさのの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
議案第21号	令和5年度大崎町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
同意第1号	教育委員会委員の任命について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	同意
発委第1号	大崎町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
発委第2号	大崎町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
発議第1号	大崎町個別外部監査契約に基づく監査に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

# 一般質問

5議員が登壇

# 町政を問う

こ だま たか のり  
児 玉 孝 徳 議員

P 8

・町有地と公共施設等の有効活用について



いな だめ みつ はる  
稲 留 光 晴 議員

P 9

・令和5年度国保税について  
・施政方針について  
・ゴミ問題について



なか やま み ゆき  
中 山 美 幸 議員

P 10

・ゴミ分別・回収・運搬・リサイクル事業について



ひら た しん いち  
平 田 慎 一 議員

P 11

・教育行政について  
・防災減災について  
・施政方針について



うえ はら しょう いち  
上 原 正 一 議員

P 12

・農業公社について  
・町の保有財産について  
・中学校部活について  
・子ほめ条例の制定はできないか  
・公営霊園の検討委員会の立ち上げはできないか



二次元コード\*をスマホ等で読み込むと各議員の一般質問を視聴できます。

\*バーコードを拡張するために開発された二次元コードは、端末を使って簡単にコードを読み取ることができます。

## 一般質問とは

町長などの執行機関に対し、業務の執行状況や将来の方針などについて議員個人として政策論争を行うものです。

問い合わせ先：大崎町議会事務局 TEL 099-476-1111 (内線 310・311)

# 子どもを地域で育てる施設を

## 是非を含め検討する



児玉 孝徳 議員

**問** 多くの公共施設が老朽化し改修や建て替えの時期だと思いが計画はどうなっているか

### 計画に沿って改修等行う

**答 町長** 中央公民館は、本庁舎の建て替え等を勘案する。

菱田改善センターは新耐震基準への対応が不明な為、今後検討していく。学校は安全性確保のため、大規模改造工事を計画に沿って整備する。他は改修等行っている。

### 学校と公民館の統合を

**問** 改修より、子どもたちを地域で育てる考えに基づき、予算が少なく済むよう公民館を菱田小の中に設け、子どもたちと住民が触れ合える多目的な場を作ってはどうか

### 是非を含め検討

**答 町長** 少子化で、各小学校をどのような形態で保持するか考えていく。日常、地域の方が利用する改善センターと学校との複合施設は、コミュニケーションや子どもを育てる上で非常に大切な教育になると思う。先進地を勉強し是非も含め検討していく。

### 町有地の分譲を

**問** 家を建てたいが望む場所がないと聞く。町有地を分譲し有効活用する考えはないか

### 具体的な活用計画はない

**答 町長** 利便性の高い未利用地については、譲

菱田改善センター



菱田小学校校舎

渡や貸付の相談があるが具体的な活用計画はない。

### 公営住宅等を若者が住みたいと願う流行の住宅に

**問** 本町の公営住宅等は老朽化が進んでいる。人口増のため若者が住みたいと願う利便性の高い、流行の住宅は考えられないか

### 補助事業など検討する

**答 町長** 公営住宅等はPFIや社会資本整備事業の補助対象であるが、他の補助事業等も改めて検討する。

### 中学校跡地はどうなる

**問** 大崎第一中跡地は廃ビニールの再生処理工場として操業開始されるが、校舎校庭の計画はどうなっているか。

また、菱田中学校跡地は、「駐車場他、1階に食堂・売店・休憩所・バス停などを、2階に塾や

勉強ができる図書スペース、多目的に使える会議室などを建設し、残地は分譲地として利用しては」と菱田公民館で要望しているがどうか

### 企業誘致やプロポーザル方式を検討する

**答 町長** 大崎第一中跡地は民間事業者からの企画提案や、ふるさと納税型クラウドファンディングを活用した補助金交付等の支援策を検討し企業誘致を進めていく。

菱田中跡地については国道220号線右折レーンの整備を踏まえ、民間の賃貸住宅への補助制度や\*プロポーザルも含め前向きに検討・協議する。

\*建築物等の業者選定に、複数社に企画を提案してもらい、その中から優れた所を選定すること。

# 国保税条例改正 基金の活用を

## 1500万円繰り入れを原則



稲留 光晴 議員

**水田活用交付金見直しで、新たな支援策は何か**

**問** 令和4年度から水田に5年間水張を行わない場合は交付金が減額されるが、新たな支援策は何か

**答** 令和4年度から水田に5年間水張を行わない場合は交付金が減額されるが、新たな支援策は何か

**問** 令和5年度から、4方式から3方式となり、大幅に国保税の負担が変わる。均等割20%軽減のため、基金から5000万円繰り入れすべきではないか

**1500万円繰り入れを原則**

**答** 町長 国保基金は1億8000万円ある。長期的なことを含めて1500万円ずつ繰り入れる試算をしている。これは原則論として進めていく。

の県からの報告はどうか  
約27%が買収完了済である

**答** 町長 令和3年度から用地交渉を行っており、進捗率は約27%が買収済となっている。令和5年度も用地取得に努め、6年度工事施行、7年度の完成に向け全面的に協力を行っている。



歩道設置工事予定の県道大崎輝北線

スポーツ合宿での経済効果はどうか

**問** 平成31年にジャパンアスリートトレーニングセンター大隅が供用開始された。合宿での経済効果は

**答** 町長 コロナ禍で、減少も4年度は回復傾向にある。

**コロナ禍で減少も回復傾向**

### スポーツ合宿の実績

	団体数	人数(人)	延宿泊数(泊)
令和元年度	54	1,243	4,619
2年度	28	488	2,395
3年度	43	810	3,014
4年度	40	1,531	3,957

資源ごみ回収を2回に増やせないのか

**問** 12月議会でも2回に増やせないかと質問したがどうか

**本年度から2回分別収集を進める**

**答** 町長 本年度から月2回の収集を開始。経費増になるが令和5年度一般会計に予算化した。

**増やすことへの課題は何か**

**問** 回収を2回に増やすことへの課題は何か

**経費の増加とごみステーションの管理と周知・徹底**

**答** 町長 収集回数が増えるため経費の増加が想定され、ごみステーションの管理で、負担が増えていくが、周知・広報の徹底が必要だと考える。

# ゴミ分別に関係する組織の 運営状況は大丈夫か

## 指摘を受け止め指導する



中山 美幸 議員

**問** 大崎町衛生自治会の会計処理で本来会員(町民)に報告されるべき会計処理がなされていない。町長はこの団体は任意団体であると発言されながら、公的機関と連携する組織であると述べており、町民から会費を徴収して運営している団体である。

今後法人化し、信頼できる会計処理を行える組織であるか

令和4年度収支予算書(案)

(単位:円)

項目	前年度予算	本年度予算額	増減額	備考
会費	2,450,000	2,450,000	0	4,900戸×500円=2,450,000
補助金	300,000	300,000 2,208,000	1,908,000	生ゴミ処理機補助金 他
預金利息	714	530		預金利息
雑収入	270,000	270,000 1,120,250	0 850,250	分別容器個人負担金、おかえり環ちゃん販売代金 マル大崎使用料
繰越金	2,292,286	2,869,470		前年度繰越金
合計	5,313,000	5,890,000 8,648,250	577,000 3,335,250	

大崎町衛生自治会の収入部分赤字部分が報告されていない

**適切に改善するよう指導する**

**答 町長** 使途不明金があったり、総額が総会資料などに、予算計上されていないとの指摘である。衛生自治会は会費を頂いて運営している団体であり予算決算は的確に報告することが当たり前である。私の方で適正に処理運営をするよう指導する。

**会計処理を職員が行って良いのか**

**問** 大崎町衛生自治会の定款を見るとこの事務所は役場住民環境課に置くとあり、会計処理を町職員が行い会費や物品販売の現金などの取扱を行っていたようである。

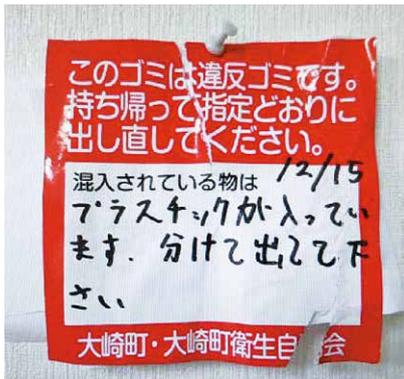
犯罪予防の観点からもやめるべきである。町長は許可していたのか

**理解不足の点は改める**

**答 町長** 職員が行っていたことは事実である。指摘のように、違法性・事件性につながることは理解していなかった。調査して改める。

**ステッカーの発行元はどこか**

**問** 外国人名義のペットボトルのキャップが1個入っていた資源ごみ袋に貼り付けてあったステッカーは誰が貼り付けたのか



**回収業者にお願している**

**答 町長** 違反ゴミがある

る場合、回収業者が貼り付けると思う。

**委託契約書にはステッカー貼りは無いが**

**問** 大崎町・大崎町衛生自治会の連名である。任意団体は何の権限を与えているか。資源分別袋には名前も書くようになってる。

個人の人権が犯され、分別が悪いとの見せしめみたいである

**互いの支えが必要と思う**

**答 町長** このようなことは多くない。人権が阻害される点はその通りで、互いに生活者の支えが必要と考える。

# 教育者による子どもへの暴行・虐待の現況認識と対策は

## 断固たる決意で迅速に対応



平田 慎一 議員

**問** 教育者の子どもへの虐待が問題化しているが本町の認識を示せ。また、防止策として常設のカメラ設置を考えるべきでは

**答** 教育長 小・中学校では、教員による虐待等の報告や保護者、地域からの情報提供はない。学校研修を行い、適切な指導を行っている。

**カメラ設置は大崎中のみ3箇所設置している**

**答** 保健福祉課長 児童福祉施設、保育園、認定こども園においては、防犯カメラ設置を確認している。

**答** 町長 特定教育・児童福祉施設における教育者の子どもへの虐待はないと認識しており、保護者等から虐待等報告があった場合は、断固たる決意で迅速に対応したい。

**各種研修を実施している**



盲導犬とふれあう子どもたち

**職場のハラスメント対策は**

**問** 職場の暴力、いじめ、ハラスメントについての状況認識及び対策は

**職員の相談件数は2件**

**答** 町長 職員のハラスメント防止等に関する要綱を定めており、必要に応じ認定等に関する審議を行っている。職員から総務課にきた相談件数は2件である。

**職員にストレスチェック**

**答** 教育長 職員のハラスメント防止等に関する要綱に準じ対応し、これまで相談が寄せられたことはない。

**台風・津波対策は**

**問** 台風14号の避難状況及び11月に行われた津波対策状況と課題は

**新たな訓練メニューを考える**

**答** 町長 台風14号の状況は、停電の影響でトイレが利用できない事態が発生、要配慮者や外国人に対し支援など取り組み。地震等に備え、夜間の避難訓練や避難所開設・運営訓練・地域の自主防災組織や小・中学校と連携し新しい訓練メニューも検討していく。



春季畜産品評会の様子

増額が必要ではないか。また、養豚農家への支援は考えていないか、さらに鳥インフルエンザ対策はどうか

**対策を講じていく**

**答** 町長 支援に対して、畜産農家の方々と対策を講じたい。養豚農家については情報収集を行い、養鶏については意識の啓発と対策に努める。

**常設ごみステーションの設置は**

**問** 志布志市は、常設のごみステーションの設置を決めた。本町も一刻も早く設置すべきである

**まず月2回の回収を実施**

**答** 町長 資源ごみの2回収を先行し、衛生自治会の日曜日対応の課題解決等、分析し話し合っていく。

**問** 飼料高騰が相当なダメージとなって経営に影響しており農業振興資金の

**畜産振興の対策を示せ**

# 農業公社設立に向けた決意は

## 就農者育成確保の専門組織が必要



上原 正一 議員

**問** 今回の農業公社設立に向けた町長の決意は

**の設立に邁進**

**答 町長** 新規就農者、事業後継者の育成・確保を進める専門的組織と農業受託組織が必要である。農業公社で地域農業を支える組織の



機械センター外観

設立に邁進したい。



機械センター内部の農業機械等

**小学校校舎はなぜ改修で済ませるのか**

**問** 町有建物は457棟、公営住宅、町営住宅等使用していない建物も負の遺産である。改修した小学校で昔、5〜6倍の子どもがいた頃の教室全部を改修した。半分は片づけて残り半

分を改修すれば改修費も半分で済むし取り崩す時も半分の費用で済む。小学校校舎はなぜ改修で済ませるのか

**教室活用も多様化している**

**答 町長** 学校施設の長寿命化を図ると同時に安全性の低い施設は建替えも視野に検討が必要である。発達障害を含む特別支援教育をするため学校の教室活用も多様化している。

**部活の地域移行はどんな形で**

**問** すでに校外で部活動をしている部もあるが、すべて子どもたちの自己負担である。今後、部活の地域移行をどんな形で進めていくのか

**段階的に進める**

**答 教育長** 設置予定の部活動地域移行に向けた検討委員会で、県の施設等は、金額を含めて部活

動を段階的に進めていく。



ジャパンアスリートトレーニングセンターでの練習風景

**「子ほめ条例」の制定はできないか**

**問** 子どもは怒られて育てるよりほめられて育てる方が良いと思う。「子ほめ条例」の制定はできないか

**先進地の状況、成果や課題を研究したい**

**答 教育長** 日頃の児童、生徒の活動に対して表彰することにより心身ともに健全な子どもを地域ぐるみで育てることだと思

う。先進地の状況・成果や課題等を研究させていだきたい。

**公営霊園の検討委員会の立ち上げは**

**問** 死んだら自然に還る。形あるものは残さない。花いっぱい広の公園に大きな木の根っこにひとつまみの灰をおく。管理人をおき、公園はいつも手入れされ時間のある時に供養に行く。そんな明るい公営霊園の検討委員会の立ち上げはできないか

**近隣自治体の動きを注視**

**答 町長** 樹木葬を含め町営での整備は難しいと答えてきた。

霊園を取り巻く情勢を見極め近隣自治体の動きを注視しながら検討委員会の設置は考えていきたい。

# 『住民と議会と語る会』

開催日 令和5年1月28日(土)  
場所 大崎町中央公民館 大ホール

## 企画調整課

### ①ふるさと納税に係る経費等について

**問** ふるさと納税について、実際の税額を出すべきではないか。JTB等の経費、商品代を引いていくら残るのか。

**答** 令和3年度ふるさと納税寄附額は、43億8,514万5千円である。  
うち基金への積立額は、15億991万2千円(34.4%)となっている。

返礼品費用	13億1,256万7千円(29.9%)
コールセンター等経費	5億4,867万1千円(12.5%)
返礼品発送料	5億2,030万円(11.9%)
その他経費	4億9,369万5千円(11.3%)

### ②カラル(株)の経過について(旧大崎第一中跡地)

**問** 令和2年9月10日、カラル(株)に貸している旧大崎第一中跡地の農業用廃ビニール処分場の進捗状況はどうか。

**答** 令和5年1月27日に、鹿児島県からカラル(株)に対して、産業廃棄物等の処理に関する事前協議終了についての通知があった。今後、処理施設設置許可申請(2~3か月)および処理施設使用前検査申請(1か月)、そして操業開始につながる処分業許可申請(1~2か月)が提出され約半年以内には操業できる見込みである。

### ③宅地分譲について

**問** 広い土地を確保し大々的に募集をかけ若い人を呼んで、人口を増やすことに傾注してほしい。

**答** 法規制及び利便性の問題もあり、まとまった土地を確保できていない。現行では、最大310万円の環境配慮型定住住宅取得補助金など補助金制度を拡充・創設し、若者層を呼び込もうと努めている。

### ④松本商会関係について(旧大崎第一中跡地問題について)

**問** 「令和2年度大崎町一般会計歳入歳出決算認定」議会からの意見申し入れについて、地域経済循環創造事業交付金返還金等で回収の見込みのないものについては、「債権管理に関する条例」等を制定し、不納欠損処分等の対策を講じられないか検討するよう要望しているがその進捗はどうか。

**答** 令和4年4月から各債権担当にヒアリングを実施し、現状を確認した。また、県内及び宮崎県の債権管理条例を制定している複数の市町に対して、状況説明を受けながら各債権担当と条例制定に向けた担当者会を実施している段階である。(税務課)

行政には地域経済循環創造事業交付金の監視義務があり、議会は予算を含めて、一定のルールの中で結論を出しており、今後とも条例の改正を含めて検討していく。(議会)

## 税務課

### ⑤ふるさと納税に係る町税の減収額等について

**問** 大崎町から他の市町村へのふるさと納税寄附額を把握されているか。(大崎町に実際入るべきだった収入)

**答** 大崎町に実際入るべきだった収入は下記のとおりである。  
令和4年度課税状況調 寄附金税額控除に関する調 (抜粋)  
令和3年分寄付金控除額 人数 227人 寄付金控除額 773万2千円  
(※令和4年分も同様の推移が見込まれます。)

#### 【参考】

ふるさと納税により、個人住民税が減収した分については交付税上で試算され、減収分に応じて交付税が増額となる。個人住民税の減少分のうち約75%分は、交付税措置により補填される。25%分は大崎町の収入減となる。

## 住民環境課

### ⑥ごみ分別回収について

**問** 集合住宅等に居住している若い人たちは資源ごみの保管場所に苦慮しているが、資源ごみ月2回収に向けた現在の取組内容はどうか。

**答** 令和5年度より、新たに回数の増加(月2回)を予算議決している。資源ごみのすべてではなく、袋で回収する資源ごみ(プラスチック、空き缶、ペットボトル、その他紙、シュレッダー)を対象に回収予定である。

## 総務課

### ⑦意見箱の設置について

**問** 町民からの意見や要望を聞くための、『ご意見箱』を設置するよう要望する。

**答** 現在、役場庁舎入口正面に町民からの意見を聞くための意見箱の設置を行っている。



## 議会

### ⑧議員の若返りと女性議員について

**問** 現役世代や女性の立候補を促すため、議員報酬の総額は維持したまま、議員定数を減らして、一人当たりの報酬を増額する。また、報酬の中に政務活動費を含め、若者が議会に議員として出られるようなシステムを審議していただきたい。

**答** 報酬、議員定数、政務活動費については、その問題に対し個々の議員の考え方があり、議員定数等を減らした場合、どのような利点があるのか、また弊害があるのかを議論したうえで、今後課題の検討を行う。

### ⑨議会報告会の開催時間について

**問** 議会報告会の開催時間が午後7時からとなっているが、年配の方などは夜間の運転や歩いて参加するのが怖いという方もいる。たくさんの方に参加してもらうためにも、昼間に開催することはできないか。

**答** 開催時間については、今後検討を行う。

# 新しい議会の 構成決まる!!

## 初 議 会

4月23日執行の町議会議員選挙後の初議会が、5月1日に招集されました。新しい議会構成のもと議長、副議長、各常任委員会委員などが選任されました。



議長  
富重幸博



副議長  
中倉広文

### ▼各常任委員の選任

#### 総務厚生常任委員会

委員長 神崎文男  
副委員長 草原正和  
委員 中山美幸  
委員 児玉孝徳  
委員 岡元修一  
委員 藤田香澄

#### 広報広聴常任委員会

委員長 吉原信雄  
副委員長 岡元修一  
委員 中山美幸  
委員 中倉広文  
委員 平田慎一  
委員 草原正和

#### 文教経済常任委員会

委員長 平田慎一  
副委員長 吉原信雄  
委員 中山美幸  
委員 宮本昭一  
委員 稲留光晴

#### ▼曾於南部厚生事務組合議会議員

富重幸博  
藤田香澄

#### ▼曾於地区介護保険組合議会議員

稲留光晴

#### ▼大隅曾於地区消防組合議会議員

草原正和

#### ▼曾於地域公設地方卸売市場管理組合議会議員

岡元修一

#### ▼監査委員の同意

宮本昭一

#### 議会運営委員会

委員長 中山美幸  
副委員長 藤田香澄  
委員 中倉広文  
委員 平田慎一  
委員 草原正和

# 議長就任のあいさつ

議長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

去る4月23日執行の大崎町議会議員の選挙において、12名の議員が誕生し、新体制でスタートしております。

また、5月1日開会の第1回大崎町議会臨時会において、議長に選任されました。

もとより微力ではございますが、各位のご指導を仰ぎ、新たな意欲と抱負をもとに、円滑な議会の運営と町政伸展のため、尽力する所存でございます。

何とぞ今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら書中をもって就任のあいさつといたします。

大崎町議会議長

富重幸博



副委員長  
吉原信雄



委員長  
平田慎一

## 文教経済常任委員会



副委員長  
草原正和



委員長  
神崎文男

## 総務厚生常任委員会



委員  
宮本昭一



委員  
中倉広文



委員  
児玉孝徳



委員  
中山美幸



委員  
稲留光晴



委員  
藤田香澄

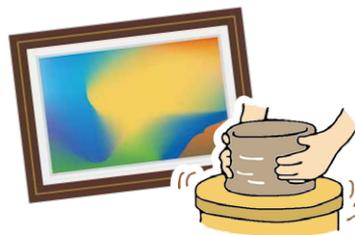


委員  
岡元修一

## 町議会に1通の返信用ハガキをいただきました!(要旨抜粋)

～旧大崎第一中学校校舎を活かした美術館創造～

- 1 曾於・肝属地域には「美術館」がありません。自然や人情深い暮らしの豊かなこの地に持続可能な文化や芸術の拠点としての「美術館」を創り、少子高齢、過疎化の現状に希望の光となり得ないでしょうか。
- 2 大崎町には、様々な芸術家がいらっしゃるようです。絵画、陶芸、ちぎり絵、パッチワーク、竹細工他さらにリサイクルを活かした子どもたちや町民の作品展等もすばらしいかと考えます。



### 貴重なお声をありがとうございます。

皆さまからのご意見は議会だよりにて紹介させていただきます。(個人的な指摘を除く) また、執行部に対していただいた匿名以外(ハガキに住所、氏名を記入)の意見については、執行部へ回答を依頼いたします。

切り取り線

郵便はがき

8 9 9 7 3 0 5

お手数ですが、63円切手を貼って投函いただきますようお願いいたします。

鹿児島県曾於郡大崎町仮宿 1 0 2 9

大崎町議会 議会事務局 行

※回答を希望される場合は、住所・氏名をご記入ください。

住所

氏名

## 議会を傍聴してみませんか!!

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人受付票に住所・氏名などを記入していただくだけです。

なお、本会議は本庁舎3階の本会議場において午前10時から行われます。一般質問のある日程のときは、事前に防災無線でもお知らせしています。どうぞお気軽にお越しください。

次回の定例会は6月です。



気になるあの人に聞いてみました！



令和5年3月にオープンしたそば屋「智庵」、カフェ「one rest」の穂園智子さんにお話を聞きました。(3月28日)

## そば屋「智庵」、 カフェ「one rest」

オーナー  
穂園 智子 さん

カフェとそば屋をオープン  
されたきっかけは

元々「そば辰」でよく食事をしていたのですが、前オーナーが店を閉められるということ、それならば私にさせていただけないかという相談をしました。ホテルの厨房の経験はあったのですが、そばの調理についてはまったくの素人でしたので、そば辰の味を継承するためにとにかく練習しないといけないという事で「そば打ち」や「だし」の取り方などを教えていただきました。

前のオーナーが店を閉められた約1カ月後の令和2年1月に改めて「そば辰」を再開しました。

そして、元々カフェをしたい気持ちもあったので、大崎書店内店舗の改装を行い旧そば辰の店舗から移転し、令和5年3月に、そば屋「智庵」、カフェ「one rest」を同時オープンしました。

現在、娘2人もスタッフとして従事しています。



インタビュー風景

一番の売りはなんですか

やはり手打ちそばを多くのお客様に食べていただきたいです。

いろいろな方々に食べていただくように原材料、だしなどに使う水にもこだわっています。

カフェは、お客様にゆっくり休んでいただけるようにソファの座り心地にも気を遣っています。店の名前の由来は「ひと休み」という意味で、来られた方にリラックスしていただきたいという思いが込められています。

町への要望は

店を新規開店する場合に、やはり設備投資の費用が多額になります。町内で、若い方が新規開店するための助成制度をさらに充実させていただきたいです。

そうすることで、多くの若い方が大崎町に来ることも期待できますし、町の活性化にも繋がると思います。



大崎書店に併設しているカフェ「one rest」(ワンレスト)

穂園智子さん、貴重なお話  
ありがとうございました

聞き手／平田慎一議員

上原正一議員

# 私の想い

## 民舞の会に出会って



民舞の会(まびだんか)

海老原 厚子  
えびはら あつこ

私が踊りと出会ったのは、家族で実家に帰り集落の婦人会に入っただのがきっかけでした。皆が集まっては、お茶を飲んだり、世間話にと過ごしながら踊りもするようになりま

した。年数が経つにつれ会員も少なくなり、婦人会もなくなりまし

た。その後何人かの先生に習いましたが数年で終わりました。のちに隈本紀子先生に出会い民舞を習い初めました。

文化祭・施設慰問等、ボランティア活動など

してきました。そんな折先生が亡くなられ、今年で9年・・・早いものですね。その後は、

会を続けるか、やめようか迷いましたが、会員の皆さんに続けて行こうと言われ、今に至っています。

現在は、コロナ禍のため、ボランティア活動は出来ませんが、いつかは慰問に行けると信じ、皆楽しく練習をしています。

毎月第2、第4水曜日の午後1時より大崎町福祉センター大広間にて練習をしていますので、興味のある方は見学においでください。



### 編集後記

重苦しいコロナ生活から少しずつ日常生活を取り戻しつつあり、喜ばしいことです。物価の上昇は家計を直撃し、暮らしは大変です。

さて、この度、上原議員と私、小野は議員を卒業いたします。

いろいろお世話になりました。これからも町議会は、町民の声に寄り添い、努めてゆくと申し上げますので、どうぞ「議会だより」を読んでいただきますようお願いいたします。

皆々様のご多幸をお祈りしております。(小野 光夫)



発行責任者

大崎町議会議長 富重 幸博